

N O S A I 北海道 家畜診療業務体験研修 Q & A

No.	分類	Q	A
1	移動	直接実家から研修に行ったり、帰ったりすることは可能ですか？	可能ですが、大学と実家の所在地が定額助成を定める地域と異なる場合には安価な方となります。
2	移動	宿泊せずに、自宅や実家から通うことは可能ですか？	可能です。 特に申し出がない場合は宿泊するものとして手続きを進めますので、宿泊が不要の方は応募の際にお申し出ください。
3	移動	空港や駅に着いてからの移動手段が無さそうですが、どうしたらよいのでしょうか？	診療所までの移動方法の例をHPに掲載しておりますので、ご覧ください。（参考資料：「診療所までの移動経路」） 最寄り駅・バス停から徒歩移動が難しい場合は診療所職員が送迎します。詳細は受入決定通知後の診療所との打ち合わせでご確認ください。
4	移動	集合時間は？	診療所に前泊：17時までを目途に診療所（または最寄り駅）に到着してください。 宿泊施設に前泊：基本的に自由ですが、職員の送迎がある場合は17時までを目途としてください。 前泊なし：8時ごろ目安に診療所に到着してください。 ※いずれの場合も診療所と相談が必要です。
5	移動	解散時間は？	診療所に後泊：診療所とご相談ください。 宿泊施設に後泊：基本的に自由ですが、職員の送迎がある場合は時間の相談が必要です。 後泊なし：17時ごろに解散と思われますが、復路の移動の都合に合わせて調整可能です。 ※いずれの場合も診療所と相談が必要です。
6	移動	前後泊は可能ですか？	『家畜診療業務体験研修受入期間等一覧』の「前後泊の可否」を確認ください。可能な地域が大半ですが一部後泊ができない地域（十勝）もあります。
7	移動	前後泊は必要ですか？	診療所までの移動は時間を要することが多いため、前後泊を付けることをおすすめします。前後泊しない場合は、研修初日に移動し到着次第研修開始、研修最終日には研修終了次第帰宅していただくこととなり、研修時間が短くなります（場合によっては移動日は研修ができないこともあります）。
8	移動	冬期の移動について、飛行機の欠航等が心配です。	冬期はどうしても雪により交通機関の遅延・欠航の可能性ありますので、余裕を持った移動の計画を立ててください。（移動時間に余裕を持たせる、帰宅予定の次の日は予定を入れない、など） 旅程に変更が生じた場合は診療所に連絡をお願いします。

N O S A I 北海道 家畜診療業務体験研修 Q & A

No.	分類	Q	A
9	参加	複数の地域に興味があるのですが、複数回参加してもよろしいですか？	可能ですが、交通費等の助成は年度中に1人2回（1クール5日間以下＝1回、2クール＝2回とカウントする）までに限らせていただきます。 助成はありませんが3回目以降も参加は可能です。
10	参加	連続した日程で複数地域で研修できますか？	複数の診療所で続けて研修することはできません。 1か所の診療所で2クール連続することは可能です。
11	参加	友人と一緒に参加したいです。同じ研修場所にしていただくことはできますか？	研修効果を高めるため対応しません。
12	参加	NOSAIでの研修の前に他の研修で農場へ立ち入る予定があります。 農場立ち入り後に研修参加を制限される期間はありますか？	特に制限する期間は設けておりませんが、家畜防疫の観点から下記の事項が満たされていることが必要となります。懸念事項がありましたらご相談ください。 ・NOSAI研修前に立ち入る農場で伝染病等の発生がないこと ・携行品（時計、眼鏡等）の消毒・洗浄、入浴・洗髪等を実施すること ・NOSAI研修前に立ち入る農場で使用した診療衣や器具を持参する場合は洗浄・消毒を実施すること
13	宿泊	宿泊場所はどうなりますか？	組合が指定する研修診療所近隣の宿泊施設、または診療所の宿直室となります。こちらで決定し手配・支払します。
14	助成	交通費の助成に領収証は必要ですか？	領収書は不要です。交通費は所属大学、研修診療所ごとに決められた定額助成をします。 <u>ただし、日高中部家畜診療所と家畜高度医療センターでは航空券・特急券・新幹線の領収書が必要ですので注意願います。</u>
15	助成	NOSAIで研修する前後に、連続する日程で他の研修先に行きます。交通費の助成はどうなりますか？	定額助成の半分となります。なお、この場合上記13の事項を満たしてください。
16	助成	就職を検討しているため、研修終了後、地域の生活環境を見るために滞在したいです。すぐに帰らない場合でも、交通費の助成は受けられますか？	定額助成のため研修前後の行動は自由ですが、「旅程表（様式2）」で申告は必要です。
17	その他	大学の単位取得は可能ですか？	可能です。大学に所定の申請をしてください。 なお、北海道では非常に多くの学生を受入れているため、大学から組合への依頼書の送付及び組合から大学への承諾書の送付を省略することとしています。また、評価書等の作成も省略させていただきます。 組合が発行する「受入決定通知」及び「研修状況報告書（様式7）」を以って単位の認定が可能あること、大学と申し合わせをしております。